

町田市子どもの発達支援に関する調査

【関係機関の皆様へ(従事者)】

あなたのことについて

問1. あなたの勤め先をお答えください。

【〇は一つだけ】

5.0%. 認定こども園	40.0%. 小学校
40.0%. 認可保育所	12.5%. 中学校
2.5%. 幼稚園	0.0%. その他 ()

【問1で「4. 小学校」「5. 中学校」を選択した方にお伺いします】

問1-1. あなたの現在の担当をお答えください。

【〇は一つだけ】

28.6%. 通級指導学級・サポートルーム拠点校（特別支援教室）
21.4%. 特別支援学級
47.6%. 通常の学級（障がい児や発達に支援が必要な生徒がいる）
0.0%. 通常の学級（障がい児や発達に支援が必要な生徒がいない）

【改めて全ての方にお伺いします】

問2. 現在の勤め先での従事年数をお答えください。

【〇は一つだけ】

12.5%. 1年未満	26.3%. 5年以上、10年未満
13.8%. 1年以上、3年未満	30.0%. 10年以上
16.3%. 3年以上、5年未満	

問3. 子どもに関わる仕事の経験年数をお答えください。

【〇は一つだけ】

3.8%. 1年未満	21.3%. 5年以上、10年未満
2.5%. 1年以上、3年未満	68.8%. 10年以上
2.5%. 3年以上、5年未満	

担当している児童・生徒について

問4. 現在、あなたの担当している児童・生徒に、以下の選択肢にあてはまる児童・生徒はいますか。

【あてはまるもの全てに○】

3.8%. 身体障害者手帳を持っている	28.8%. 医療的ケアの必要がある
17.5%. 愛の手帳（療育手帳）を持っている	55.0%. 上記の選択肢には該当しないが、発達が気になる児童・生徒がいる
1.3%. 精神障害者保健福祉手帳を持っている	8.8%. あてはまる児童・生徒がいない
57.5%. 発達障害の診断を受けている	

【問4で「1」～「5」のいずれかを選択した方にお伺いいたします】

問5. 先ほどお答えいただいた、担当している児童・生徒への対応について、悩みや不安はありますか。

【○は一つだけ】

83.3%. 悩みや不安がある	16.7%. 悩みや不安がない
-----------------	-----------------

【問5で「1. 悩みや不安がある」を選択した方にお伺いいたします】

問6. 悩みや不安の内容について、ご自由にご記入ください。

問7. 児童・生徒への対応の不安や悩みについての相談相手として、あてはまるものをお選びください。

【あてはまるもの全てに○】

84.4%. 職場の同僚	15.6%. 教育センターの職員
84.4%. 職場の上司・管理者	2.2%. 障がい者支援センターの職員
2.2%. 大学・研究機関の職員	4.4%. 福祉サービス事業所の職員
4.4%. 児童相談所の職員	0.0%. 特に相談相手はいない
15.6%. 子ども発達センターの職員	17.8%. その他（ ）
2.2%. 保健所の職員	

【改めて全ての方にお伺いします】

問8. 障がいや発達に遅れのある児童・生徒への対応について、あなたの勤め先での支援体制の評価をお選びください。
【〇は一つだけ】

21.3%. 必要な体制がある	10.0%. どちらかといえば体制が不足している
41.3%. どちらかといえば体制がある	7.5%. 体制が不足している
17.5%. どちらともいえない	1.3%. そもそも支援体制が必要ない

【問8で「4」～「5」のいずれかを選択した方にお伺いいたします】

問9. 不足している体制について、早急な対処が必要なことをご自由にお書きください。

問10. 今後、障がい児に関する施策を進めていくにあたって、町田市はどのようなことを充実させていけばよいか、各項目の優先度についてお答えください。【〇はそれぞれに一つずつ】

	優先度が高い	やや優先度が高い	やや優先度が低い	優先度が低い
【記入例】 福祉サービスの情報提供の充実	1	②	3	4
福祉サービスの情報提供の充実	30.0%	56.3%	8.8%	1.3%
子どもの発達に関する相談体制の充実	52.5%	41.3%	6.3%	0.0%
相談窓口の対応力の向上	35.0%	53.8%	10.0%	0.0%
障がい特性や発達の遅れに関する市民の理解促進	32.5%	46.3%	21.3%	0.0%
障がい特性や発達の遅れに関する保護者への情報発信	52.5%	37.5%	10.0%	0.0%
保育・教育に関わる人材の対応力の向上	55.0%	35.0%	10.0%	0.0%
保育園・幼稚園等の医療的ケア児の受入強化	17.5%	47.5%	30.0%	3.8%
学校の医療的ケア児の受入強化	17.5%	48.8%	30.0%	2.5%
福祉サービス事業所の数や定員数の確保	31.3%	48.8%	17.5%	0.0%
福祉サービス事業所の職員の対応力の向上	26.3%	58.8%	12.5%	1.3%
子どもに関係する機関の連携強化	58.8%	35.0%	2.5%	1.3%
高校卒業後の居場所の確保	35.0%	43.8%	15.0%	3.8%
保護者の子育て・介護負担の軽減	40.0%	46.3%	11.3%	1.3%
障がいなどがある子どものきょうだいへの支援の充実	28.8%	51.3%	17.5%	1.3%
子どもが参加できる地域行事の充実	20.0%	50.0%	23.8%	5.0%
市街地や公共施設のバリアフリーの拡充	23.8%	46.3%	27.5%	1.3%
子どもの意見を踏まえたまちづくり	18.8%	55.0%	20.0%	5.0%

問11. 「子ども発達センター」は、2028年度以降に現在の「教育センター」（町田市木曽東 3-1-3）の敷地内に設置を予定している複合施設（（仮称）子ども・子育てサポート等複合施設）へ移転する予定です。複合化された後の「子ども発達センター」に求めるものについてあてはまるものをお選びください。【あてはまるもの全てに○】
※運営は民間活力の導入を予定しています。

- | |
|---|
| <p>57.5%. 複合施設内で他のサービスとの連携が図れていること</p> <p>80.0%. 職員・スタッフが充実していること</p> <p>58.8%. これまでよりも窓口やサービスの申請方法がわかりやすくなっていること</p> <p>67.5%. 障がい児が利用しやすい環境であること</p> <p>50.0%. 施設へのアクセスがしやすく、駐車場が確保されていること</p> <p>51.3%. 医療支援体制が充実していること</p> <p>41.3%. 地域の方との繋がりがあること</p> <p>25.0%. 地域や市民に施設の一部が開放されること</p> <p>1.3%. 特に求めるものはない</p> <p>3.8%. その他（ ）</p> |
|---|

～ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。 ～